

日本リハビリテーション病院・施設協会

JAPAN ASSOCIATION OF REHABILITATION HOSPITAL AND INSTITUTION

News



Letter

No.54

2024.02.01

発行者：一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会事務局

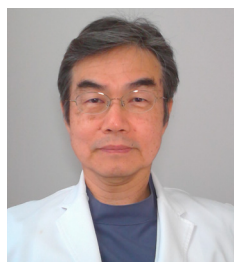
1月1日に発生しました令和6年能登半島地震により、犠牲となられた皆様に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。皆様方のご無事と、一日も早いご復興をお祈り致します。



協会役員コラム

日本リハビリテーション病院・施設協会
理事 宮本 寛

『ポストコロナの光』



現在、入職5年目までの職員は、入職後はコロナによる様々な制限の中で仕事を始めました。家族、ケアマネや地域との連携など対外的な面では特に制限があり、病院内でも接触制限も多く、日常の会話や食事にさえ制限がありました。あるべき姿とは異なる業務の中で、リハやケアの質が劣ってしまう点も生じました。かつて、私が近森リハビリテーション病院にいた頃、故石川誠さんが「飲み会の回数が病棟の元気度のバロメーターだよ」とおっしゃっていました。飲み会の翌日は前夜に意気投合した多職種が連携しやすくなるということは多々経験するところです。しかし、その飲み会さえ無く、インフォーマルな連携さえ不十分とも言える状況が続きました。昨年5月に5類になってから、6月に研修会後に懇親会を企画したところ60人が集い、大変な盛況で、「楽しかった」「こんな会をまた開いてほしい」と若い職員から多くの声が出ました。以降、研修会後の懇親会も盛況で、アフターファイブの飲み会も、開催し易くなったと感じます。



研修会のお知らせ

●【現地開催】歯科衛生士向け研修会『病院歯科衛生士に求められることを理解する』

【日時】令和6年3月3日(日)～4日(日)

【会場】長崎リハビリテーション病院

【内容】本研修会は「病院歯科衛生士に求められることを理解する」というテーマで、病院見学をはじめ、各施設における歯科衛生士の取り組み紹介、また、意見交換会を通して病院歯科衛生士として、それぞれの立場で何ができるかを再考するきっかけづくりの研修会になればと思っております。また、2日目には、現地開催ならではの実技を交えた講義「咽頭ケアの重要性を学ぶ」を、歯科医師の黒岩恭子先生をお招きして実施する予定です。

【講師】渡邊佳奈氏（長崎リハビリテーション病院臨床部リーダー）

小山田貴子氏（札幌溪仁会リハビリテーション病院技術部歯科衛生科主任）

笠原好美氏（内田病院統括リハビリ部口腔衛生マネジャー）

黒岩恭子先生（村田歯科医院 院長）

【締切日】令和6年2月23日(金)

